



# 八峰町消防出初式



1月4日、八峰町消防出初式が行われ、本部分団をはじめ、町内15分団の団員らが出席しました。

この日、団員たちは沢目駅前で分列行進を行い、町長らの観閲を受けた後、文化交流センターファガスで行われた式典に出席しました。

式典では、町長が式辞を述べたほか、消防団員として功績のあった方々などに表彰状などが贈られました。受賞者を代表し、第3分団の分団長、金谷成悦さんが感謝の意を述べ、今後も郷土愛の精神で、地域の安全を守ることを誓いました。

## 表彰を受けられた方々（敬称略）

### ●秋田県知事表彰

#### 【有功章】

第3分団 分団長 金谷 成悦  
第9分団 分団長 鈴木 勇  
第15分団 分団長 門脇 敬  
【永年勤続功労章（40年以上）】  
本部分団 分団長 金谷 弘美  
【永年勤続章（35年以上）】  
第10分団 班 長 小林 雅丈  
【永年勤続章（30年以上）】  
第9分団 班 長 金田 仁

### ●秋田県消防協会

#### 能代市山本郡支部長表彰

#### 【勤続章（7年以上）】

第2分団 団 員 金谷 歩  
第2分団 団 員 成田 泰我  
第5分団 団 員 山谷 晃仁  
第5分団 団 員 鈴木 了  
第8分団 団 員 佐々木 功  
第8分団 団 員 今井 優

### ●秋田県消防協会会長表彰

#### 【勤続章（10年勤続）】

第3分団 団 員 板倉 豊  
第3分団 団 員 堀内 樹  
第6分団 班 長 今井 純一  
第8分団 団 員 伊藤 博  
第9分団 団 員 齊藤 寛行  
第12分団 団 員 奈良 聡子  
第14分団 団 員 門脇 謙太  
第14分団 団 員 庄内 弥志  
第15分団 団 員 岡本 大介  
第15分団 団 員 川村 太志

#### 【永年勤続章（25年以上）】

第8分団 副分団長 藤田 好美  
第9分団 団 員 菊地 研吾  
第12分団 班 長 大山 猛  
第13分団 副分団長 山内 賢二  
第15分団 副分団長 小川 広法  
【永年勤続章（20年以上）】  
第3分団 班 長 小林 泰樹  
第8分団 班 長 川村 裕作  
第15分団 班 長 佐々木重光

### ●八峰町長表彰

#### 【5年精勤章】

第9分団 団 員 小野 良太  
第15分団 団 員 金田 透

#### 【3年精勤章】

第1分団 団 員 阿部 克祥  
第13分団 団 員 高崎 祐弥  
第1分団 団 員 佐々木 透  
第2分団 団 員 柴田 卓  
第4分団 団 員 木村 友治  
第14分団 団 員 船越 宗大  
第14分団 団 員 工藤 岳斗  
第15分団 団 員 熊谷 悠斗  
第15分団 団 員 鈴木 友安



# 2026年の新春を迎えて

八峰町長 堀内 満也



明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、穏やかに新年をお迎えのことと幸いです。

また、皆様には、日頃より町行政に深い理解と協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、一年を表す漢字が「熊」であったとおり、本町においても捕獲頭数が過去最大規模となる76頭と、クマの出没が相次ぎました。これによりイベントの縮小や中止、行動を制限せざるを得ませんでした。したが、人身被害がなかったことは不幸中の幸いであったと感じております。

また、県内においては、4年連続の豪雨災害になったところでありますが、町でも8月から9月にかけての大雨により、農地や公共土木施設等において被害が発生し、現在は復旧に向けて手続きが進められております。一方、本町の人口については減少に歯止めがかからず、昨年8月には人口六千人を割り込んだほか、出生数も3年連続で一桁台を見込んでおります。この

ような中、新たな子育て支援策を打ち出すべく、子育て世代とのヒアリングを行い、関連事業に取り組めたことは成果の一つであると考えております。

さて、まもなく新年度の予算編成が始まるうとしておりますが、昨年度に引き続き町の財政は厳しい状況が続いております。昨年は、円安の進行や原材料価格の高騰により、食料品やエネルギーなどの価格が上昇して家計に大きな負担を与え、町では補正予算を措置して物価高対策に取り組んでまいりました。

しかし、依然として物価高による影響は生活者や事業者に大きな負担を与えていることから、今月も物価高対策の補正予算を措置し、町民の皆さまの経済的な負担の軽減に引き続き取り組んでまいります。

社会環境の変化が激しい中、人口減少、少子化対策のほか、産業の振興にも取り組む必要があります。町の資源を最大に活かす、また、安全・安心で住みやすい町づくりを目指していくため、令和8年度予算においては、農林水産業の振興、観光の

振興、子育て支援に重点的に取り組み、持続可能な財政運営を図りながら、必要な施策に予算を配分してまいります。

また、本町は3月27日をもって合併20周年を迎えます。昭和29年に八森村と岩館村が合併し八森町に、翌年に埴川村と沢目村が合併し峰浜村が誕生し、その約50年後の平成18年に現在の八峰町が誕生しました。町制20年が経過し、当時に比べ人口減少が顕著になっており、それに伴って地域産業の担い手不足や地域経済の縮小など、様々な課題が山積しております。

今後こうした課題を少しずつ克服しながら、職員一丸となって持続可能な町づくりを進めてまいりますので、引き続き町民の皆様からのご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が町民の皆様にとりまして、健康で笑顔にあふれ、幸多き素晴らしい年となりますことを祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。